一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク

# ２０２４年度　事業報告書

## Ⅰ　実践促進事業　～事業者の環境行動の水準を高める～

**【中期目標:キャンペーン参加団体数、年間 200 団体を目指す】**

〇グリーン購入やエシカル消費の側面から事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や、$CO_2$ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。
〇自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体と SGN の連携を図った。
〇グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「ＧＰプラン滋賀」では、県が進める「$CO_2$ネットゼロ」や「福祉」・「MLGs」に関する内容等の講座を開催し、事業者への周知に努めた。また、環境面に福祉面を加えた事業者の CSR/CSV 活動を支援することに努めた。
〇認定 NPO 法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、中小企業の持続可能性を考える研修会等を開催した。
〇キャンペーン参加団体数については、年間目標の 200 団体に届かなかったことを反省材料として、取り組みの見える化を通して、主体的に参加できるような取組を考えていきたい。

### １．グリーン購入＋エシカル キャンペーン（事業者対象）

実施期間：2024 年 10 月 1 日～12 月 31 日
参加団体：144 団体　**※別紙１：2024 年度グリーン購入＋エシカルキャンペーン参加団体一覧 参照**

【取り組み項目別参加団体】
・グリーン購入＋エシカルの取り組み（環境面に加え社会面も視野に入れた購入）　135 団体
・エコ通勤・エコトリップ（自動車を使わない通勤、買い物、出張等）　60 団体
・$CO_2$ネットゼロの取り組み（省エネ設備の導入、職場内電灯の LED への変更、断熱、ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの実施、県産木材の活用等）　97 団体
・顧客、社員・職員その家族への呼びかけ（団体での「ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ参加宣言」ｼｰﾄの提出等）　110 団体
・キャンペーン景品協力　8 団体

### ２．自治体のグリーン購入担当者連絡会議

開催日：2024 年 7 月 4 日（木）
会　場：大津合同庁舎 3 階　会議室
出席者：24 名（11 自治体 16 名、講師 2 名、環境省 1 名、SGN 事務局 5 名）
内　容：
講演「グリーン購入について」
環境省 大臣官房 環境経済課 課長補佐　鎮西 武氏
連絡会議
・令和 6 年度自治体グリーン購入啓発リレーについて
・講演「地域協働で進める『買い物でプラごみ減らし』活動の提案
NPO 法人環境市民　堀 孝弘氏

7/4 環境省　鎮西武氏に
来場いただきで講演いただいた
自治体担当者連絡会議

### ３．自治体のグリーン購入取組アンケート調査　2024 年 11 月実施

### ４．ＧＰプラン滋賀登録制度推進事業【県受託】　※後掲

### ５．中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト

**○地域と自社の持続可能性を考える研修会　開催**

開催日：2024 年 12 月 24 日（火）
開催形態：会場（フェリエ南草津 小会議室 1）とｵﾝﾗｲﾝ（Zoom 使用）の併催
参加者：24 名（内 SGN 会員 11 名、一般 8 名、事務局 5 名）
内　容：
講演１「皆様のリーダーシップと協力で
売り手よし、買い手よし、世間よしの『三方よし』が実現する」
大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授　伊藤 武志氏
講演２「滋賀における中小企業の脱炭素の取組とその事例」
有限会社とーく 代表取締役　堤 幸一氏
概要説明「セルフチェックの取組について」
認定 NPO 法人環境市民 副代表理事　下村 委津子氏
質疑応答、意見交換

12/24 研修会では大阪大学の伊藤先生と(有)とーくの堤様より、お話いただいた。

**○事業説明と周知のお願いのための団体訪問**

2024 年 6 月 27 日（木）　滋賀県中小企業家同友会
2024 年 7 月 2 日（火）　滋賀県自動車販売協会連合会滋賀県支部
2024 年 7 月 17 日（水）　滋賀県環境保全協会・滋賀県商工会連合会

**○検討会議への参加**

第 1 回検討会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　2024 年 7 月 10 日（水）
第 2 回検討会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　2024 年 11 月 20 日（水）
第 3 回検討会議（ｵﾝﾗｲﾝ併催）　2025 年 3 月 6 日（木）

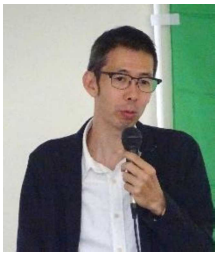
## Ⅱ　連携推進事業　～会員の想いと活動をつなげる～

**【中期目標:1.会員の参加カバー率を 3 年間で上げていく／2.研究会に参画する会員を増やす】**

○グリーン経済フォーラムでは「$CO_2$ネットゼロ×事業経営」をテーマに取り上げ、『「断熱」が日本を救う』の著者である高橋真樹氏からの話題提供と、県内企業の実践事例の紹介から、2035 年に向けて中小企業が持つ「経営資源（強み）」を最大限に活かしながら今出来ること、やるべきことは何かを考えた。
○会員が主体的に企画・運営する各研究会活動について、活動目的や活動実績等の共有を行った。
○具体的な活動として、ゼロエミッション研究会はオフィスの困り事解決セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②第 5 回公開セミナーを開催、生物多様性と環境・CSR 研究会は、寿長生の郷での野外セミナー、および TNFD に関するオンラインセミナーを開催した。
○会員の参加カバー率については昨年度の結果を上回った。中期目標の 3 年目となる次年度は研究会や研究会事業への参加がさらに活発に行われるよう、会員への声掛けに努めていきたい。

### １．グリーン経済フォーラム 2024

**$CO_2$ネットゼロ × 事業経営**
**「中小企業のグリーン経営で日本を救え！～できない理由より、できる方法をさがそう～」**


11/5 基調講演をいただいた
高橋 真樹氏

開催日：2024 年 11 月 5 日（火）
会　場：コラボしが２１ 3 階 大会議室　＜ｵﾝﾗｲﾝ併催＞
参加者：65 名（会場 26 名、ｵﾝﾗｲﾝ 39 名）
後　援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター
内　容：
基調講演　「『断熱』が日本の中小企業を救う！？」
ﾉﾝﾌｨｸｼｮﾝﾗｲﾀｰ／放送大学非常勤講師／朝日新聞ﾃﾞｼﾞﾀﾙｺﾒﾝﾃｰﾀｰ　高橋真樹氏
事例紹介１「気候変動がもたらす影響をどう見るのか
～中小企業が取るべき気候変動対策～」
株式会社滋賀銀行 総合企画部 サステナブル戦略室
サステナブル推進グループ長　宇佐見剛氏
事例紹介２「４代目大工が挑む、ぶっ飛び『グリーン戦略』～実例から～」
匠堂合同会社 代表社員　北村卓造氏

11/5 質疑応答を兼ねた
ディスカッションの様子

事例紹介３「生産性向上×コスト削減～実現するための５つのキーワード」
　　新旭電子工業(株) 相談役(兼務)生産技術部 部長/SDGｓ・DX 推進室 室長　中野修一氏
質疑応答・ディスカッション「中小企業が今やるべき事とは」
　　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：高橋 卓也（滋賀県立大学 環境科学部 教授／SGN 副会長）
県の説明　脱炭素に向けた支援制度の紹介

## ２．研究会活動

### （１）食のグリーン購入研究会

情報交換会「廃棄物活用・食」グループの発表を担当
　開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　　参加者：29 名
　場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
　内　容：廃棄物活用・食に関する意見交換、情報交換

### （２）ゼロエミッション研究会

情報交換会「廃棄物活用・食」グループの進行を担当
　開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　　参加者：29 名
　場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
　内　容：廃棄物活用・食に関する意見交換、情報交換

9/18 ゼロエミッション研究会
セミナー

セミナー開催「目からウロコのオフィスづくりでオフィスの困り事を解決！
～オフィスのゼロエミ、脱炭素を目指そう！～」
　開催日：2024 年 9 月 18 日（水）　　参加者：13 名
　場　所：グランフロント大阪ナレッジキャピタルタワーC11 階・12 階
　内　容：座学及びワークショップ／ライブオフィス見学
　協　力：コクヨマーケティング株式会社

### （３）エコ交通研究会

SGN メルマガへのコラム（エコ通勤・エコトリップのススメ）連載
　vol.38（4 月）～vol.49（3 月）　毎月 1 回、全 12 回

情報交換会「エコ交通」グループの進行を担当
　開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　　参加者：9 名
　場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
　内　容：エコ交通に関する意見交換、情報交換

第 5 回公開セミナー開催
　開催日：2024 年 7 月 23 日（火）　　参加者：33 名（内 1 名ｵﾝﾗｲﾝ）
　場　所：キラリエ草津 502 会議室
　協　力：人と環境にやさしい交通まちづくりプラットフォーム滋賀
　内　容：

7/23 エコ交通研究会
セミナー

基調講演「環境にも地域社会にもやさしい交通を目指して」
　　公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 岡本英晃 氏
活動報告「環境経営と健康経営の実践による効果」
　　エコ交通研究会 牛谷健司（株式会社日立建機ティエラ）
活動報告「自転車通勤による健康増進と医療費の削減」
　　エコ交通研究会 松浦 是（NPO 法人 自転車活用推進研究会）
活動報告「大津市のバス環境から考える公共交通の役割」
　　エコ交通研究会 畑中則宏（おおつ交通まちづくり推進会）
活動報告「公共交通を利用した通勤への取組について」
　　滋賀県交通戦略課 県東部地域公共交通支援室 室長 森原広将 氏
ディスカッション「令和の社会課題にエコ交通で挑む」
　　パネリスト：岡本英晃氏、牛谷健司氏、松浦是氏、畑中則宏氏、森原広将氏
　　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：輪の国びわ湖推進協議会 佐々木和之

**（４）生物多様性と環境・CSR 研究会**

企画会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　　2024 年 5 月 16 日（木）　　参加者：5 名

情報交換会「生物多様性・森林」グループの発表を担当
　開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　　参加者：17 名
　場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
　内　容：生物多様性・森林に関する意見交換、情報交換

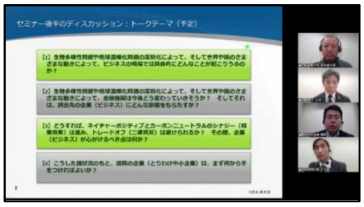
企画会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　　2024 年 7 月 1 日（月）　　参加者：6 名

野外セミナー開催「寿長生の郷に学ぶ、自然共生で描く事業経営」
　開催日：2024 年 10 月 8 日（火）　　参加者：24 名
　場　所：叶 匠壽庵　寿長生の郷
　後　援：滋賀県
　協　力：株式会社 叶 匠寿庵
　内　容：①寿長生の郷 見学（解説付き）
　　②お茶席
　　③自然共生サイトに関する意見交換

10/8 生物多様性と環境・CSR 研究会 野外セミナー

企画会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　　2024 年 11 月 20 日（水）　　参加者：7 名
講師との打合せ会（ｵﾝﾗｲﾝ）2024 年 12 月 23 日（月）　参加者：7 名

セミナー開催「$CO_2$を減らして自然もまもる！～滋賀のビジネスと金融、新時代へ～」
　開催日：2025 年 2 月 20 日（木）　　参加者：35 名
　開催形態：オンライン
　後　援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター
　内　容：基調講演　農林中央金庫　増岡宏和氏
　　取組紹介　(株)滋賀銀行　山本卓也氏
　　質疑応答とディスカッション




2/20 生物多様性と環境・CSR 研究会 セミナー

**（５）MORI と暮らしの研究会**

情報交換会「生物多様性・森林」グループの進行を担当
　開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　　参加者：17 名
　場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
　内　容：生物多様性・森林に関する意見交換、情報交換

## Ⅲ　暮らし方普及事業　～「未来よし」な暮らしを広める～

**【中期目標:キャンペーン個人参加者、年間１万人以上を目指す】**

○会員企業の環境配慮商品について、Web 掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけ及び二次元コードの活用を行うと共に、バナーを作成し、活用を呼び掛けた。
○地域住民へのグリーン購入の啓発を県全域で広め、また自治体間連携の取組を一層進めるため啓発リレーを今年度も継続実施した。
○大学への講師派遣や GP プラン滋賀への講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。
○一般消費者向けの「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」では、ＳＴＥＰ２の宣言項目数を減らし参加しやすくし、また宣言内容は「知ってもらう」ことを中心に作成、ＳＴＥＰ１については毎年同じ内容とし、消費者の意識の変化を見える化する啓発活動を行った。
○「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」では、今年度も会員企業・団体から協力・支援いただき、目標の１万人以上を達成した。

## １．「会員発いちおしグリーン商品リスト Ver.25」発行　　2024 年 6 月　掲載商品数：195（65 団体）

## ２．自治体部会「買うならエコ！」リレー実施（県内全自治体連携）

■パネル展示

| 展示期間 | 実施市町 | 展示期間 | 実施市町 |
|---|---|---|---|
| 6/3（月）～6/6（木） | 滋賀県 | 8/19（月）～8/22（木） | 甲賀市 |
| 6/11（火）～6/14（金） | 彦根市 | 8/26（月）～8/29（木） | 竜王町 |
| 6/24（月）～6/27（木） | 近江八幡市 | 9/9（月）～9/12（木） | 愛荘町 |
| 7/1（月）～7/4（木） | 野洲市 | 9/17（火）～9/20（金） | 豊郷町 |
| 7/8（月）～7/11（木） | 守山市 | 9/30（月）～10/3（木） | 多賀町 |
| 7/22（月）～7/25（木） | 栗東市 | 10/7（月）～10/10（木） | 米原市 |
| 7/29（月）～8/1（木） | 湖南市 | 10/21（月）～10/24（木） | 高島市 |
| 8/5（月）～8/8（木） | 日野町 | 11/5（火）～11/8（金） | 大津市 |

■ブース啓発

| 実施日（予定） | 実施市町 | イベント名称 |
|---|---|---|
| 10 月 20 日（日） | 草津市 | エコライフフェア草津 2024 |
| 11 月 3 日（日） | 東近江市 | ECO まつり |
| 2025 年 3 月 9 日（日） | 長浜市 | 環境にやさしい日フェア |

パネル展示の様子(野洲市)

パネル展示の様子(守山市)

11/3 ブース啓発の様子
（東近江市 ECO まつりにて）

新規作成パネル

## ３．啓発資材の貸出

啓発パネル等の貸出　4 件
展示用パネル（タペストリータイプ）の作成　1 件
「家庭でできる二酸化炭素（$CO_2$）を減らす方法を考えてみよう！」

## ４．会員講師の派遣

■GP プラン滋賀「グリーン購入実践講座」講師

| | | |
|---|---|---|
| 2024 年 6 月 13 日（木） | 滋賀県 琵琶湖環境部 自然環境保全課 生物多様性戦略推進室 | 川口 健一氏 |
| | 生活協同組合コープしが 事業支援部 環境政策推進チームリーダー | 濱　均氏 |
| | 組織広報部 統括マネージャー補佐 | 香村 朋周氏 |
| 2024 年 7 月 18 日（木） | 株式会社ずゞ平 取締役／アベイユ合同会社 代表 | 河瀬 有子氏 |
| 2024 年 9 月 10 日（火） | 株式会社木下カンセー 執行役員営業本部長 | 阿江 暁氏 |
| | 株式会社ミタカグループホールディングス 代表取締役 | 三峰 教代氏 |
| 2024 年 12 月 10 日（火） | 滋賀県立大学 環境科学部 教授 | 高橋 卓也氏 |
| 2025 年 1 月 28 日（火） | 滋賀県 総合企画部 $CO_2$ ネットゼロ推進課 | 平田 雅史氏 |

■滋賀県立大学「環境経営学」講師

| | | |
|---|---|---|
| 2024 年 11 月 13 日（水） | ダイキン工業株式会社 滋賀事業所 空調生産本部 滋賀製造部 生産環境 G ﾌﾟﾛﾌｪｯｼｮﾅﾙｱｿｼｴｲﾄ | 前田 安彦氏 |

空調生産本部 滋賀製造部 生産環境担当　　岡田 大樹氏
空調生産本部 企画部 管理ｸﾞﾙｰﾌﾟﾘｰﾀﾞｰ　　川村 佳奈氏
2024年11月20日（水）　株式会社昭建 試験研究所 所長　　髙田 清義氏
2024年12月11日（水）　WEF技術開発株式会社 顧問　　本江 宗明氏

**■京都産業大学「ソーシャル・ガバナンス論」講師**
2024年12月13日（金）　油藤商事株式会社 代表取締役　　青山 裕史氏

**■草津市ゼロカーボンシティ特別委員会　研修**
2024年6月14日（金）　ＳＧＮ事務局

## ５.啓発イベント等開催・出展・参加

**■地域事業等への出展・参加**

| 開催日 | 事業名等 | 主催者 |
|---|---|---|
| 2024年4月14日 | 「もったいないフェスたかしま2024」参加協力　※後掲 | 高島もったいないフェス実行委員会 |
| 2024年7月25日 | 令和6年度第1回全体会<br>「ネットゼロフォーラムしが」参加 | 滋賀県 総合企画部<br>$CO_2$ネットゼロ推進課 |
| 2024年7月28日 | 「おおつエコフェスタ2024」出展　※後掲 | 大津市地球温暖化防止活動推進センター |
| 2024年9月6日 | MLGsみんなのBIWAKO会議／COP3　参加（ｵﾝﾗｲﾝ） | マザーレイクゴールズ推進協議会 |
| 2024年9月25日 | ごみゼロ大作戦×〇〇at びわ湖～万博200日前＆大阪ブルーオーシャン・ビジョン達成16年前～　参画 | ごみゼロ共創ネットワーク |
| 2024年10月20日 | エコライフフェア草津2024　出展 | ごみ問題を考える草津市民会議・草津市 |
| 2024年11月27日 | 令和6年度「県下一斉清掃運動（大津地区）」　参加 | 滋賀県 琵琶湖環境部<br>循環社会推進課 |
| 2024年12月14日 | 令和6年度　草津市地球冷やしたい推進フェア　出展 | 草津市 環境経済部<br>温暖化対策室 |
| 2025年1月9日 | 生活協同組合連合会　賀詞交歓会　出席 | 滋賀県生活協同組合連合会 |
| 2025年1月22日 | サーキュラーエコノミーセミナー　参加 | 滋賀県・<br>滋賀県環境保全協会 |
| 2025年2月1日 | 第23回草津市こども環境会議　交流の部　出展・参加<br>※後掲 | 草津市こども環境会議実行委員会 |
| 2025年2月5日～18日・22・23日 | 第23回草津市こども環境会議　展示の部　出展<br>（グリーン購入＋エシカルキャンペーンの紹介） | 草津市こども環境会議実行委員会 |
| 2025年2月14日～3月28日 | 第23回草津市こども環境会議　情報発信の部　出展<br>（「グリーン購入＋エシカルde未来よし」動画発信） | 草津市こども環境会議実行委員会 |
| 2025年2月14日 | ネットゼロフォーラムしが　参加 | 滋賀県 総合企画部<br>$CO_2$ネットゼロ推進課 |
| 2025年2月15日 | 滋賀の公共交通未来アイデア会議　参加 | 滋賀県 地域交通活性化協議会 |
| 2025年2月19日 | ～県内企業の先進事例から学ぶ～<br>MLGs活動のはじめ方ワークショップ | MLGs推進委員会 |
| 2025年3月17日 | 生物多様性情報交換会 | 滋賀県 琵琶湖環境部<br>自然環境保全課 |

・もったいないフェスたかしま2024（高島市）
開催日：2024年4月14日（日）　来場者：約150名
会　場：Famille（ふぁみーゆ）　高島市安曇川町四津川642
主　催：高島もったいないフェス実行委員会
協　力：もったいないフェス実行委員会
内　容：自然素材や廃材を使った小物づくりワークショップ、自然素材や廃材を活用したアイテムの販売、食品ロスを意識し地元産素材を活用した飲食物の販売、

ECO クイズラリー等、まちのコイン「ビワコ」アプリを活用したイベント作りを行った。
※「もったいないフェス」は、2020 年に SGN で開催した「未来をつくる消費者講座」にて受講生提案事業が実現したもの。2021 年から 2030 年に向けての 10 年間、毎年県内の場所を変えて継続実施することを目標としている。

7/28 おおつエコフェスタ 2024 の風景

・おおつエコフェスタ 2024
開催日：2024 年 7 月 28 日（日）　会　場：ピアザ淡海 3F 大会議室
参加者：全体 1200 名以上／SGN ブース：約 142 名
主　催：大津市地球温暖化防止活動推進センター
(NPO 法人おおつ環境フォーラム)
内　容：「グリーン購入クイズ AorB」
※クイズ参加者に「うんこドリル（食品ロス）」をプレゼント（先着 100 名）

・第 23 回草津市こども環境会議 交流の部
開催日：2025 年 2 月 1 日（土）　会　場：くさつエコスタイルプラザ
参加者：約 200 名
主　催：令和 6 年度第 23 回草津市こども環境会議実行委員会
内　容：①エコ活動取材ラリー
SGN は「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」取組紹介の掲示を行った
②国立環境研究所 畑 奬(はた しょう)氏による講演
③こどもと大人の環境井戸端会議
④環境会議のテーマ曲の合唱（作曲者 佐合井マリ子さんと共に）

**■地域の関係団体との連携**

・滋賀県環境審議会（委員）
2024 年 6 月 20 日（木）　令和 6 年度総会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2024 年 10 月 15 日（火）　第 1 回環境企画部会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2024 年 11 月 5 日（火）　第 2 回環境企画部会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2025 年 3 月 26 日（水）　第 2 回廃棄物部会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会（委員）
2024 年 8 月 9 日（金）　第 1 回会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2025 年 1 月 27 日（月）　第 2 回会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

・滋賀県契約審議会（委員）
2024 年 11 月 13 日（水）　第 1 回会議　出席
2025 年 2 月 6 日（木）　第 2 回会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

・滋賀県 $CO_2$ ネットゼロ社会づくり審議会（委員）
2024 年 8 月 5 日（月）　第 1 回会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2024 年 11 月 8 日（金）　第 2 回会議　出席
2025 年 2 月 10 日（月）　第 3 回会議　出席

・大津市廃棄物減量等推進審議会（委員）
2025 年 2 月 14 日（金）　令和 5・6・7 年期第 2 回会議　出席

・(社福)しがぎん福祉基金評議員会（評議員）
2024 年 5 月 28 日（火）　第 1 回評議員会　出席

・滋賀プラス・サイクル推進協議会（委員）
2024 年 7 月 24 日（水）　令和 6 年度総会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2025 年 2 月 21 日（金）　情報発信ワーキング　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会
2024 年 7 月 30 日（火）　第 3 回総会　出席

・(一社) 日本エシカル推進協議会（会員）
2024 年 6 月 20 日（木）　2024 年度定時総会　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

・市民目線の中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト（委員）
2024 年 7 月 10 日（水）　第 1 回検討会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）
2024 年 11 月 20 日（水）　第 2 回検討会議　出席（ｵﾝﾗｲﾝ）

2025 年 3 月 5 日（火）　報告交流会　出席
2025 年 3 月 6 日（水）　第 3 回検討会議　出席

・びわ湖とプラスチックごみ問題について考える MLGs 協働テーブル（委員）
2024 年 6 月 27 日（木）　2024 年度第 1 回情報交換会　出席
2025 年 1 月 22 日（水）　2024 年度第 2 回情報交換会　出席

**■地域の関係団体への後援**

| 開催日 | 事業名など | 主催者 |
|---|---|---|
| 2024 年 6 月 1 日<br>～9 月 1 日 | みっけ！水俣∞びわ湖 ～映画「水俣曼荼羅」<br>滋賀連続上映会と特別イベント～ | みっけ！水俣∞びわ湖 実行委員会 |
| 2024 年 7～12 月 | 地域共通リユース容器「リパコ」実証実験事業 | しがローカル SDGs 研究会 |
| 2024 年 9 月 25 日 | ごみゼロ大作戦×〇〇at びわ湖～万博 200 日前＆<br>大阪ブルーオーシャン・ビジョン達成 16 年前～ | ごみゼロ共創ネットワーク |
| 2025 年 3 月 9 日 | おおつ交通まちづくり推進会　第 7 回講演会 | おおつ交通まちづくり推進会 |

## ６．「グリーン購入＋エシカル キャンペーン」（消費者対象）

キャンペーンのポスター

（１）キャンペーンの実施

〇実施期間：2024 年 10 月 1 日から 12 月 31 日

〇呼びかけ項目（宣言項目）：

＜STEP 0 ＞ ⓪買う前に、本当に必要かどうか考えます。
＜STEP 1 ＞ ①マイバッグ・マイボトルを持って出かけます。
②包装の少ないものや、つめかえ品を選びます。
③滋賀県産（地元産）の商品を選びます。
④「フェアトレード商品」を選びます。
⑤「買い物メモ」を持っていきます。
⑥近い所は車を使わずに、自転車や徒歩で行きます。
＜STEP 2 ＞ ①「しがプラチャレンジの日（毎月 1 日）」に取組みます。
②生ごみでコンポスト（堆肥）を作ります。
③フードドライブに協力し、食品ロスを削減します。
④MLGs（マザーレイクゴールズ）の動画を視聴して、
びわ湖に根ざす暮らしのことを考えます。
⑤省資源・省エネルギーで、快適な暮らしを心がけます。

〇キャンペーン参加宣言者数：**12,242 人**（参加宣言書の回収数）

〇今年度は参加宣言でまちのコイン「ビワコ」を取得出来る取組を追加
（承認者数：22 名）

〇当選景品の発送：1 月下旬～抽選・当選連絡、2 月初旬に景品発送完了

〇以下の会員 8 者様より景品のご提供をいただいた。（五十音順）

| | | |
|---|---|---|
| NPO 法人愛のまちエコ倶楽部 | 菜ばかり 400g 引換券 | 5 名様分 |
| 株式会社 一花 | ドライフラワーブーケ 引換券 | 5 名様分 |
| グリーン近江農業協同組合 | 地産地消セット 引換券 | 10 名様分 |
| 株式会社 国華荘　びわ湖花街道 | 温泉ペア入浴券（10 組） | 20 名様分 |
| 滋賀県地域女性団体連合会 | びわ湖せっけん「エコクリーン」1 袋<br>＆ハンドソープ（ポンプ本体・詰替え各１） | 5 名様分 |
| 琵琶湖汽船株式会社 | ミシガンペア乗船券（5 組） | 10 名様分 |
| 滋賀県立琵琶湖博物館 | 琵琶湖博物館ペア招待券（5 組） | 10 名様分 |
| 株式会社 平和堂 | 1000 円商品券 | 20 名様分 |

※素敵な景品をご提供いただいた事業者の皆さま、キャンペーンを盛り上げていただきありがとうございました。

（２）キャンペーンの広報

①会員から従業員への呼びかけ（ポスター・チラシの掲出）：全会員に依頼
②市町から住民への呼びかけ
広報誌への記事掲載：7 者（大津市、草津市、湖南市、東近江市、彦根市、米原市、甲良町）
ＨＰへの掲載：2 者（大津市、竜王町）
アプリへの掲載：1 者（竜王町）
ポスター、チラシの掲示：全市町に依頼
③協力小売店にて店内放送による来店者への呼びかけ
：2 者（(株)平和堂、イオンリテール(株)）
④店頭啓発やイベントへの出展を通しての参加宣言の呼びかけ
⑤会員事業者のご協力
：1 者（びわ湖放送(株)11/22「金曜オモロしが」内での紹介 CM 放送

9/25 J ごみゼロ大作戦
での SGN ブース

（３）啓発イベントの実施

【大津会場】
開催日：2024 年 9 月 25 日（水）
会　場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター
主　催：ごみゼロ共創ネットワーク
内　容：「ごみゼロ大作戦×〇〇at びわ湖～万博開催 200 日前＆
大阪ブルー・オーシャンビジョン達成 16 年前～」
にブース出展・ピッチトーク

10/14 JA「きてか～な」
での店頭啓発

【近江八幡会場】
開催日：2024 年 10 月 14 日（月・祝）
参加宣言：77 名
場　所：JA グリーン近江ファーマーズマーケット「きてか～な」店頭
内　容：店頭啓発

10/20　エコライフフェア草津 2024
での SGN ブース

【草津会場】
開催日：2024 年 10 月 20 日（日）
参加宣言：60 名
会　場：キラリエ草津
主　催：ごみ問題を考える草津市民会議・草津市
内　容：「エコライフフェア草津 2024」にブース出展。

開催日：2024 年 12 月 14 日（土）
参加宣言：101 名
会　場：イオンモール草津 1 階セントラルコート
主　催：草津市
内　容：「草津市地球冷やしたい推進フェア」にブース出展

12/14　草津市地球冷やしたい
推進フェアでの SGN ブース

## Ⅳ　企画広報事業　～未来に向けて活動を深める～

**【中期目標:年 1 回以上活動に参加する会員を、3 年間で 70%に引き上げる】**

〇会員が一同に会する機会として、対面による会員総会およびシンポジウムを開催した。
〇グリーン購入シンポジウムは「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、総合地球環境学研究所の大山修一氏より、都会のごみを資源化して農業生産に結び付けたアフリカでの取組事例等をお話いただいた。
〇シンポジウムの後半の情報交換会では、①エコ交通 ②生物多様性・森林 ③廃棄物活用・食 ④MLGs の４グループに分かれ、様々な視点から「未来よし」な社会について参加型で考えた。会員交流会も対面で実施し、会員同士の交流がはかれた。
〇会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年２回(9 月、3 月）発行した。
〇SNS の更新頻度を上げ、SGN の活動の幅広い周知に努めた。
〇中期目標「年 1 回以上活動に参加する会員の割合の引き上げ」については、2 年目である 2024 年度は 56.4%の会員が年 1 回以上の活動に参加するという実績を得た。

## １．第 14 回定時会員総会の開催

6/4 第 14 回定時会員総会

開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　13：00～13：50
会　場：キラリエ草津 6 階 大会議室
出席者：272 団体（出席 57、委任状 215）
内　容：新規会員紹介、感謝状贈呈式/2023 年度事業報告・収支決算の承認について/
　　2024 年度事業計画・収支予算について

## ２．グリーン購入シンポジウム 2024・情報交換会（定時会員総会と同日開催）

6/4 シンポジウム
基調講演の大山修一氏

**「サーキュラーエコノミーで『未来よし』な社会をつくる」**

開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　14：00～16：30
場　所：キラリエ草津 6 階 大会議室
参加者：81 名
主　催：滋賀グリーン活動ネットワーク
内　容：
・基調講演「廃材から資源へ―新たな価値を生み出すバロリゼーションの 3 条件」
　大山 修一 氏（総合地球環境学研究所 研究部/
　　京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授）
・情報交換会（以下の 4 グループに分かれての意見交換）
　① エコ交通　　参加者 9 名
　② 生物多様性・森林　　参加者 17 名
　③ 廃棄物活用・食　　参加者 29 名
　④ MLGs　　参加者 17 名（協力：滋賀県 理事員　三和伸彦氏）

6/4 情報交換会の様子

## ３．会員交流会（定時会員総会と同日開催）

6/4 会員交流会の様子

開催日：2024 年 6 月 4 日（火）　17：30～19：30
場　所：café tori（草津駅東口 niwa＋内）
参加者：36 名
内　容：飲食を伴う会員交流

## ４．第 15 回臨時会員総会の開催（書面決議）

開催日：2024 年 11 月 26 日（火）
場　所：滋賀グリーン活動ネットワーク事務局（大津合同庁舎 6 階）
出席者：232 団体（出席 2、委任状 48、議決権行使 182）
内　容：監事の選任について

ニュースレター 第 44 号、第 45 号

## ５．ニュースレターの発行　2 回発行

第 44 号　2024 年 9 月発行
第 45 号　2025 年 3 月発行

## ６．ホームページ　随時更新

会員ページのパスワード変更（2024 年 4 月中旬以降）、
会員総会案内文書とともに郵送で通知

## ７．ＳＮＳによる情報発信

Facebook、Instagram、Ｘを随時発信

## ８．メルマガ・FAX リリースの発行　12 回発行

vol.321 号発行（2024 年 4 月 2 日）　vol.322 号発行（2024 年 5 月 9 日）
vol.323 号発行（2024 年 6 月 11 日）　vol.324 号発行（2024 年 7 月 2 日）
vol.325 号発行（2024 年 8 月 6 日）　vol.326 号発行（2024 年 9 月 5 日）
vol.327 号発行（2024 年 10 月 3 日）　vol.328 号発行（2024 年 11 月 7 日）
vol.329 号発行（2024 年 12 月 5 日）　vol.330 号発行（2025 年 1 月 7 日）
vol.331 号発行（2025 年 2 月 6 日）　vol.332 号発行（2025 年 3 月 6 日）

## ９．会員紹介者の表彰等

定時会員総会または送付にて 2023 年度中に新規会員をご紹介いただいた会員の表彰を行った。

6/4 総会にて
会員紹介者の表彰

## １０．会員証発行

正会員に 2024 年度会員証を発行・送付した。

# Ⅴ　ＧＰプラン滋賀登録制度推進事業【県受託】

○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度（GP プラン滋賀）」を運営し、県内事業者のグリーン購入実践促進に取り組んだ。

## １．登録受付、登録証発行、登録者管理、登録者の実践支援

登録者数（年度当初）186 事業者（STEP2：23 事業者、STEP1：163 事業者）

## ２．支援プログラム

（１）グリーン購入基礎研修会

※2022 年度より動画視聴形式とし、開催日以外でも随時受講可能とした。

【会場受講】

2024 年 6 月 13 日（木）
　会場：滋賀県消費生活センター（彦根市）
　参加者：4 名

2024 年 9 月 10 日（火）
　会場：ピアザ淡海（大津市）とｵﾝﾗｲﾝ（Zoom 利用）併催
　参加者：12 名（会場 4 名、ｵﾝﾗｲﾝ 8 名）

2025 年 1 月 28 日（火）
　会場：ピアザ淡海（大津市）とｵﾝﾗｲﾝ（Zoom 利用）併催
　参加者：8 名（会場 2 名、ｵﾝﾗｲﾝ 6 名）

9/10 基礎研修会
会場風景

【随時受講】

視聴日：2024 年 7 月 3 日（水）、7 月 4 日（木）、7 月 9 日（火）、
　　10 月 18 日（金）、12 月 14 日（土）、2025 年 1 月 31 日（金）
参加者：各 1 名
内容：「滋賀県のグリーン入札」 滋賀県 会計管理局 管理課
　　「基礎から学ぶグリーン購入」 SGN 事務局

（２）グリーン購入実践講座

冒頭で滋賀県 会計管理局 管理課が前期は「グリーン入札と事業活動に係る $CO_2$ ネットゼロ社会づくりに関する具体的取組内容」について、後期は「滋賀県ナイスハート物品購入制度」について説明した。

**○前期１ ＜彦根会場＞**

2024 年 6 月 13 日（木）
会場：滋賀県消費生活センター（彦根市）
参加者：31 名
内容：
「『生物多様性しが戦略 2024』と自然資本を守り活かす
　　経済活動の推進について」
　滋賀県 琵琶湖環境部 自然環境保全課 生物多様性戦略推進室　川口 健一氏
「コープしがの『やま』に関わる取り組み」
　生活協同組合コープしが 事業支援部 環境政策推進チームリーダー　濱 均氏

6/13 実践講座【前期 1】会場風景

「琵琶湖と共生する未来へのたいせつ活動」
生活協同組合コープしが 組織広報部 統括マネージャー補佐　香村 朋周氏

**○前期２ ＜近江八幡会場＞**

7/18 実践講座【前期 2】会場風景

2024 年 7 月 18 日（木）
会場：G-NET しが（近江八幡市）
参加者：31 名
「人と人、アート×福祉×社会をつなげる架け橋になりたい！」
株式会社ずゞ平 取締役／アベイユ合同会社 代表　河瀬 有子氏
「共生社会の実現について」
甲賀福祉作業所 所長／ボッチャ滋賀県代表監督　香月 剛氏

**○前期３ ＜大津会場＞**

9/10 実践講座【前期 3】会場風景

2024 年 9 月 10 日（火）
会場：ピアザ淡海（大津市）とｵﾝﾗｲﾝ（Zoom 利用）併催
参加者：70 名（会場 29 名・ｵﾝﾗｲﾝ 41 名）
「ゴミ問題だけじゃない、廃棄物処理業者が抱える環境問題とその対策」
株式会社木下カンセー 執行役員営業本部長　阿江 暁氏
「廃プラを埋めない・燃やさない！ミタカの新ケミカルリサイクル」
株式会社ミタカグループホールディングス 代表取締役　三峰 教代氏

**○後期１ ＜近江八幡会場＞**

11/12 実践講座【後期 1】会場風景

2024 年 11 月 12 日（火）
会場：G-NET しが（近江八幡市）
参加者：16 名
「グリーン購入リーダー講座４
～グリーン購入と MLGs を子どもたちにおしえよう～」
SGN 事務局　竹ヶ原 経子

**○後期２ ＜彦根会場＞**

12/10 実践講座【後期 2】会場風景

2024 年 12 月 10 日（火）
会場：滋賀県消費生活センター（彦根市）
参加者：25 名
「Ｚ世代にとっての環境問題」
滋賀県立大学 環境科学部 教授　高橋 卓也氏

**○後期３ ＜大津会場＞**

1/28 実践講座【後期 3】会場風景

2025 年 1 月 28 日（火）
会場：ピアザ淡海（大津市）とｵﾝﾗｲﾝ（Zoom 利用）併催
参加者：75 名（会場 32 名・ｵﾝﾗｲﾝ 43 名）
「$CO_2$ ネットゼロ社会づくりに向けて」
滋賀県 総合企画部 $CO_2$ ネットゼロ推進課　平田 雅史氏
「循環型社会への貢献を目指す製紙会社が取り組む脱炭素経営」
山陽製紙株式会社 企画開発部／CSR 室 マネジャー　武田 知子氏

## ３．ヒアリング

8/28 対面での個別ヒアリング

・STEP2 登録事業者 23 者に個別ヒアリング実施（対面及びオンライン）を、STEP1 登録事業者 1 者を対象に訪問ヒアリングを実施した。
・STEP2 登録事業者 23 者に個別ヒアリング実施（対面及びオンライン）
2024 年 8 月 26 日（月） 対象者：5 者（彦根会場）
2024 年 8 月 28 日（水） 対象者：4 者（大津会場）
2024 年 9 月 3 日（火） 対象者：7 者（オンライン）
2024 年 9 月 5 日（木） 対象者：7 者（オンライン）

・訪問ヒアリング
2024 年 12 月 10 日（火）
対象事業者：株式会社清友商会（STEP1-B）

12/10 訪問ヒアリング

**４.ナイスハート物品購入制度の普及啓発**

「滋賀県ナイスハート物品購入制度」の普及に向けて、アンケート実施、ヒアリングや検討会を実施した。

・ヒアリング
2025 年 1 月 28 日（火）
対象事業者：株式会社シガドライウィザース（STEP1-A）
・検討会
2025 年 3 月 4 日（火）

1/28 ヒアリング

**５.継続申請の受付**

2025 年 1 月 10 日（金）から 2 月 28 日（金）

## Ⅵ　理事会・幹事会等の開催

### １．理事会の開催

■第 45 回理事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 5 月 7 日）　出席者　理事 7 名　監事 1 名　陪席者 5 名
■第 46 回理事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 10 月 29 日）　出席者　理事 7 名　監事 2 名　陪席者 5 名
■第 47 回理事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2025 年 2 月 17 日）　出席者　理事 6 名　監事 2 名　陪席者 6 名
■第 48 回理事会（書面決議）　（2025 年 3 月 18 日）　出席者　理事 9 名　監事 2 名

### ２．幹事会の開催

■第 93 回（2024 年度第 1 回）幹事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 4 月 19 日）　出席者 25 名
■第 94 回（2024 年度第 2 回）幹事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 9 月 27 日）　出席者 18 名
■第 95 回（2024 年度第 3 回）幹事会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2025 年 2 月 5 日）　出席者 18 名

### ３．部会の開催

■2024 年度第 1 回　実践促進部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 4 月 19 日）　出席者 7 名
■2024 年度第 2 回　実践促進部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 7 月 8 日）　出席者 7 名

■2024 年度第 1 回　連携推進部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 4 月 19 日）　出席者 5 名
■2024 年度第 2 回　連携推進部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 7 月 9 日）　出席者 8 名

■2024 年度第 1 回　暮らし方普及部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 4 月 19 日）　出席者 9 名
■2024 年度第 2 回　暮らし方普及部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 7 月 17 日）　出席者 9 名

■2024 年度第 1 回　企画広報部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 7 月 2 日）　出席者 6 名
■2024 年度第 2 回　企画広報部会（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 12 月 9 日）　出席者 5 名

■2024 年度第 1 回　自治体部会ｺｱﾒﾝﾊﾞｰ会議（ｵﾝﾗｲﾝ）　（2024 年 5 月 14 日）　出席者 6 名

## Ⅶ　その他

### １．協賛バナー広告協力団体

株式会社 Piic 様（半年間）
株式会社平和堂 様（１年間）

バナー広告

SGN トップページ

### ２．寄附をいただいた団体

2025 年 1 月 31 日　　びわ湖チャリティー100 ㎞歩行大会実行委員会 様　　500,000 円

## 【参考資料】2024年度 事業報告書

ミッションの位置づけ

| | |
|---|---|
| A.事業者の環境行動の水準を高める | D.未来に向けて活動を深める |
| B.会員の想いと活動をつなげる | |
| C.「未来よし」な暮らしを広める | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ビジョン | 滋賀から「グリーン経済」をつくる<br>～ 子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる「未来よし」な社会をつくる ～ | | | |
| ミッション | A. 事業者の環境行動の水準を高める | B. 会員の想いと活動をつなげる | C. 「未来よし」な暮らしを広める | D. 未来に向けて活動を深める |
| 事業名 | 実践促進事業 | 連携推進事業 | 暮らし方普及事業 | 企画広報事業 |
| 2024年度事業 | 1.グリーン購入＋エシカルキャンペーン<br>（事業者 144団体）<br>2.自治体のグリーン購入<br>担当者連絡会議（7/4 24名）<br>3.自治体取組アンケート<br>4.GPプラン滋賀事業【県委託】<br>①基礎研修会3回（延べ 24名・動画視聴 6名）<br>②実践講座6回（延べ 248名）<br>③個別ヒアリング対応（23者）<br>④ナイスハート物品購入制度PR等<br><br>5.中小企業者ｻｽﾃﾅﾋﾞﾘﾃｨ自主調査推進ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄへの参画（12/24研修会 24名） | 1.グリーン経済フォーラム（11/5 65名）<br><br>2.食のグリーン購入研究会<br>3.ゼロエミッション研究会<br>（9/18セミナー開催 13名）<br>4.エコ交通研究会<br>（メルマガ発行 12回、<br>7/23セミナー開催 33名）<br>5.生物多様性と環境・CSR研究会<br>（10/8野外セミナー開催 24名、<br>2/20 オンラインセミナー開催 35名）<br>6.MORIと暮らしの研究会 | 1.いちおしグリーン商品リスト（195点）<br><br>2.自治体部会「買うならエコ！」リレー<br><br>3.啓発資材の作成・貸出（4件）<br>4.講師派遣事業<br>（大学 4者、GPP 7者）<br>5.地域事業への出展・参加（15回）<br>6.地域の関係団体との連携（11団体）<br>7.地域の関係団体への後援(4団体)<br>8.グリーン購入＋エシカル キャンペーン<br>（個人12,242名） | 1.会員総会 6/4<br>2.グリーン購入シンポジウム（6/4 81名）<br>3.会員交流会（6/4 36名）<br>4.ニュースレター 発行（2回）<br>5.ホームページ随時更新<br>6.メルマガ・FAXリリース 発行（12回）<br>7.SNS活用による情報発信<br>8.会員紹介者の表彰<br>9.政策提言 他 |
| 中期目標 2023～2025年度 | キャンペーン参加団体数<br>年間200団体を目指す | 1.会員の参加カバー率を3年間で上げていく<br>2.研究会に参画する会員を増やす | キャンペーン個人参加者<br>年間1万人以上を目指す | 年1回以上活動に参加する会員を<br>3年間で70%に引き上げる |
| 2024年度実績 | グリーン購入＋ｴｼｶﾙｷｬﾝﾍﾟｰﾝ事業者参加<br>144団体 | カバー率 11.3%<br>研究会事業への参加者 延べ170人 | グリーン購入＋ｴｼｶﾙｷｬﾝﾍﾟｰﾝ個人参加者<br>12,242人 | 年1回以上活動に参加する会員<br>56.4% |
| 2023年度実績（参考） | グリーン購入＋ｴｼｶﾙｷｬﾝﾍﾟｰﾝ参加<br>148団体 | カバー率8.8%<br>研究会事業への参加者 延べ195人 | グリーン購入＋ｴｼｶﾙｷｬﾝﾍﾟｰﾝ個人参加者<br>12,476人 | 年1回以上活動に参加した会員<br>54.6% |
| 事業報告 | ○グリーン購入やエシカル消費の側面から事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や、$CO_2$ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。<br><br>○自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体とSGNの連携を図った。<br><br>○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、県が進める「$CO_2$ネットゼロ」や「福祉」・「MLGs」に関する内容等の講座を開催し、事業者への周知に努めた。また、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR/CSV活動を支援することに努めた。<br><br>○認定NPO法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、中小企業の持続可能性を考える研修会等を開催した。 | ○グリーン経済フォーラムでは「$CO_2$ネットゼロ×事業経営」をテーマに取り上げ、『「断熱」が日本を救う』の著者である高橋真樹氏からの話題提供と、県内企業の実践事例の紹介から、2035年に向けて中小企業が持つ「経営資源（強み）」を最大限に活かしながら今出来ること、やるべきことは何かを考えた。<br><br>○会員が主体的に企画・運営する各研究会活動について、活動目的や活動実績等の共有を行った。<br><br>○具体的な活動として、ゼロエミッション研究会はオフィスの困り事解決セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②第5回公開セミナーを開催、生物多様性と環境・CSR研究会は、寿長生の郷での野外セミナー、およびTNFDに関するオンラインセミナーを開催した。 | ○会員企業の環境配慮商品について、Web掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけ及び二次元コードの活用を行うと共に、バナーを作成し、活用を呼び掛けた。<br><br>○地域住民へのグリーン購入の啓発を県全域で広め、また自治体間連携の取組を一層進めるため啓発リレーを今年度も継続実施した。<br><br>○大学への講師派遣やGPプラン滋賀への講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。<br><br>○一般消費者向けの「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」では、STEP2の宣言項目数を減らし参加しやすくし、また宣言内容は「知ってもらう」ことを中心に作成、STEP1については毎年同じ内容とし、消費者の意識の変化を見える化する啓発活動を行った。 | ○会員が一同に会する機会として、対面による会員総会およびシンポジウムを開催した。<br><br>○グリーン購入シンポジウムは、「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、総合地球環境学研究所の大山修一氏より、都会のごみを資源化して農業生産に結び付けたアフリカでの取組事例等をお話いただいた。<br><br>○シンポジウムの後半の情報交換会では、①エコ交通 ②生物多様性・森林 ③廃棄物活用・食 ④MLGsの4グループに分かれ、様々な視点から「未来よし」な社会について参加型で考えた。会員交流会も対面で実施し、会員同士の交流がはかれた。<br><br>○会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年2回(9月、3月）発行した。<br><br>○SNSの更新頻度を上げ、SGNの活動の幅広い周知に努めた。 |
| 担当部会 | 実践促進部会 | 連携推進部会 | 暮らし方普及部会 | 企画広報部会 |

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク

# 2024年度（第12期）決算報告書

## 貸　借　対　照　表
## 正味財産増減計算書
## 財　産　目　録

一般社団法人　滋賀グリーン活動ネットワーク
貸借対照表
令和　7年　3月 31日 現在

（単位:円）

| 科　　目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 2,386,904 | 2,276,565 | 110,339 |
| 未収金 | 61,500 | 61,500 | 0 |
| 立替金 | 13,037 | 0 | 13,037 |
| 流動資産合計 | 2,461,441 | 2,338,065 | 123,376 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1)基本財産 | | | |
| 基本財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)特定資産 | | | |
| 特定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| (3)その他固定資産 | | | |
| その他固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産合計 | 2,461,441 | 2,338,065 | 123,376 |
| Ⅱ　負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払費用 | 710,499 | 757,494 | △ 46,995 |
| 前受金 | 0 | 11,000 | △ 11,000 |
| 預り金 | 0 | 27,490 | △ 27,490 |
| 流動負債合計 | 710,499 | 795,984 | △ 85,485 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 事業引当金 | 300,000 | 200,000 | 100,000 |
| 固定負債合計 | 300,000 | 200,000 | 100,000 |
| 負債合計 | 1,010,499 | 995,984 | 14,515 |
| Ⅲ　正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 2. 一般正味財産 | 1,450,942 | 1,342,081 | 108,861 |
| 正味財産合計 | 1,450,942 | 1,342,081 | 108,861 |
| 負債及び正味財産合計 | 2,461,441 | 2,338,065 | 123,376 |

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

（単位：円）

| 科　　目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1)経常収益 | | | |
| 受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 4,952,000 | 5,062,000 | △ 110,000 |
| 個人賛助会員受取会費 | 72,000 | 66,000 | 6,000 |
| 受取会費計 | 5,024,000 | 5,128,000 | △ 104,000 |
| 事業収益 | | | |
| 事業収益 | 582,830 | 468,840 | 113,990 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体補助金 | 1,800,000 | 1,800,000 | 0 |
| 受取受託金 | 4,970,000 | 4,970,000 | 0 |
| 受取補助金等計 | 6,770,000 | 6,770,000 | 0 |
| 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 521,180 | 290,047 | 231,133 |
| 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 1,401 | 31 | 1,370 |
| 雑収益 | 4,796 | 4,675 | 121 |
| 雑収益計 | 6,197 | 4,706 | 1,491 |
| 経常収益計 | 12,904,207 | 12,661,593 | 242,614 |
| (2)経常費用 | | | |
| 事業費 | | | |
| 給料手当 | 6,665,457 | 6,998,409 | △ 332,952 |
| 法定福利費 | 607,866 | 693,011 | △ 85,145 |
| 旅費交通費 | 77,870 | 67,572 | 10,298 |
| 通信運搬費 | 435,598 | 425,255 | 10,343 |
| 消耗品費 | 220,333 | 114,577 | 105,756 |
| 印刷製本費 | 371,250 | 372,350 | △ 1,100 |
| 賃借料 | 184,925 | 340,256 | △ 155,331 |
| 保険料 | 1,350 | 1,296 | 54 |
| 諸謝金 | 288,000 | 210,000 | 78,000 |
| 租税公課 | 2,000 | 2,000 | 0 |
| 委託費 | 180,950 | 203,500 | △ 22,550 |
| 雑費 | 31,307 | 84,885 | △ 53,578 |
| 事業費計 | 9,066,906 | 9,513,111 | △ 446,205 |
| 管理費 | | | |
| 給料手当 | 1,434,812 | 1,562,640 | △ 127,828 |
| 退職金共済掛金 | 96,000 | 96,000 | 0 |
| 福利厚生費 | 20,572 | 28,735 | △ 8,163 |
| 法定福利費 | 391,680 | 312,537 | 79,143 |
| 旅費交通費 | 276,036 | 296,780 | △ 20,744 |
| 通信運搬費 | 203,424 | 192,934 | 10,490 |
| 消耗品費 | 230,070 | 242,423 | △ 12,353 |
| 賃借料 | 873,608 | 867,690 | 5,918 |
| 租税公課 | 10,600 | 20,450 | △ 9,850 |
| 年会費 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| 雑費 | 9,225 | 5,555 | 3,670 |
| 管理費計 | 3,556,027 | 3,635,744 | △ 79,717 |
| 経常費用計 | 12,622,933 | 13,148,855 | △ 525,922 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 281,274 | △ 487,262 | 768,536 |
| 当期経常増減額 | 281,274 | △ 487,262 | 768,536 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1)経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | |
| その他の経常外費用 | | | |
| 30周年事業費 | 100,000 | 200,000 | △ 100,000 |
| 経常外費用計 | 100,000 | 200,000 | △ 100,000 |
| 当期経常外増減額 | △ 100,000 | △ 200,000 | 100,000 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 181,274 | △ 687,262 | 868,536 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 72,413 | 72,204 | 209 |
| 当期一般正味財産増減額 | 108,861 | △ 759,466 | 868,327 |
| 一般正味財産期首残高 | 1,342,081 | 2,101,547 | △ 759,466 |
| 一般正味財産期末残高 | 1,450,942 | 1,342,081 | 108,861 |
| Ⅱ 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| Ⅲ 正味財産期末残高 | 1,450,942 | 1,342,081 | 108,861 |

一般社団法人　滋賀グリーン活動ネットワーク

財　産　目　録

令和　7年　3月 31日 現在

（単位：円）

| 貸　借　対　照　表　科　目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|
| （流動資産） | | | | |
| | 普通預金 | 滋賀/県庁（NO.506188） | | 2,086,904 |
| | 定期預金 | | | 300,000 |
| | 未収金 | | | 61,500 |
| | 立替金 | | | 13,037 |
| 流動資産合計 | | | | 2,461,441 |
| 固定資産合計 | | | | 0 |
| 資産合計 | | | | 2,461,441 |
| （流動負債） | | | | |
| | 未払費用 | | | 710,499 |
| 流動負債合計 | | | | 710,499 |
| （固定負債） | | | | |
| | 事業引当金 | | | 300,000 |
| 固定負債合計 | | | | 300,000 |
| 負債合計 | | | | 1,010,499 |
| 正味財産 | | | | 1,450,942 |

参考資料

# 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
# 2024年度　決算報告

収入の部　　（単位:円）

| 科　　目 | 当初予算額 | 決算額 | 決算見込額の内訳 | |
|---|---|---|---|---|
| 受取会費 | 5,243,000 | 5,024,000 | 正会員会費（424団体分）<br>賛助会員会費（24名分） | 4,952,000<br>72,000 |
| 受取補助金 | 1,800,000 | 1,800,000 | 県 SGN補助金 | 1,800,000 |
| 事業収益 | 414,500 | 582,830 | 講師派遣料等<br>協賛バナー広告料<br>チラシ同封サービス・NL購読料他<br>セミナー等参加料 | 229,330<br>198,000<br>123,000<br>32,500 |
| 受託金 | 4,970,000 | 4,970,000 | グリーン購入実践プラン滋賀 | 4,970,000 |
| 受取寄付金 | 0 | 521,180 | びわ湖チャリティー100km歩行大会様<br>その他 | 500,000<br>21,180 |
| 雑収益 | 419 | 6,197 | | |
| 前年度繰越金 | 1,342,081 | 1,342,081 | | |
| 収入合計 | 13,770,000 | 14,246,288 | | |

支出の部　　（単位:円）

| 科　　目 | 当初予算額 | 決算額 | 決算見込額の内訳 | |
|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 9,578,000 | 9,066,906 | 実践促進事業<br>連携推進事業<br>暮らし方普及事業<br>情報提供・企画事業<br>グリーン購入実践プラン滋賀 | 681,200<br>1,029,992<br>852,214<br>1,533,500<br>4,970,000 |
| 管理費 | 3,719,800 | 3,556,027 | 給料手当・法定福利費等<br>事務所費等<br>旅費・通信運搬費・消耗品費等 | 2,172,564<br>873,608<br>509,855 |
| 租税公課 | 72,200 | 72,413 | 法人税等 | |
| 事業引当金 | 100,000 | 100,000 | 30周年記念事業積立金 | |
| 予備費 | 300,000 | 0 | | |
| 支出合計 | 13,770,000 | 12,795,346 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 収支差額 | | 1,450,942 | |

| | |
|---|---|
| 設立30周年記念積立金（2025.3.31現在） | 300,000円 |